

1 予算の概要

(1) 基本的な考え方

平成 29 (2017) 年度当初予算は、国の経済対策等により日本経済は緩やかな回復基調が続いていますが、急速な高齢化などの影響から社会保障関係経費は増加を続けており、依然として厳しい財政状況が続く中での予算編成となりました。

さらに 2017 年度は、町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」の 6 年目であり、前期実行計画での新たな発見や課題、環境変化を織り込んだ後期実行計画である「町田市 5 カ年計画 17-21」の初年度にあたります。

15 年後も 30 年後も選ばれ続けるまちだを実現するため、次の点を基本に予算編成しました。

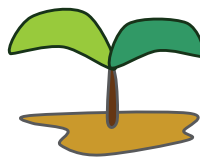
- 「まちだ未来づくりプラン」に定めた 5 つの「未来づくりプロジェクト」や、4 つの「まちづくり基本目標」、3 つの「行政経営基本方針」を着実に推進します。
- 「町田市 5 カ年計画 17-21」の初年度として目標達成に向けた取り組みを着実に推進します。
- 「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を契機とした取り組みを着実に推進します。

まちだ未来づくりプラン

5 つの「未来づくりプロジェクト」

- 地域社会づくりを基本とするまちづくりプロジェクト
- 町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト
- 団地再生に向けたプロジェクト
- みどりを活用したまちづくりを推進するプロジェクト
- 基幹交通機能を強化するプロジェクト

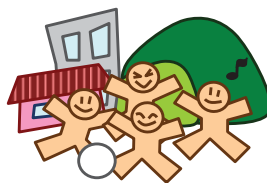
4 つの「まちづくり基本目標」



将来を担う人が育つまちをつくる



安心して生活できるまちをつくる



賑わいのあるまちをつくる



暮らしやすいまちをつくる

3 つの「行政経営基本方針」

- 市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む
- 市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める
- いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

(2)予算規模

一般会計に特別会計をあわせた総予算額は、2,678 億 3,380 万円で、対前年度比較で 2.0%の増加となりました。

(単位:千円・%)

区 分	2017 年度		2016 年度		比 較		
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	
一 般 会 計	146,157,021	54.6	140,226,538	53.4	5,930,483	4.2	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	51,024,795	19.0	51,499,411	19.6	△ 474,616	△ 0.9
	下 水 道 事 業 会 計	12,135,224	4.5	13,562,200	5.2	△ 1,426,976	△ 10.5
	介 護 保 険 事 業 会 計	32,690,556	12.2	30,880,355	11.8	1,810,201	5.9
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	10,367,757	3.9	9,658,386	3.7	709,371	7.3
	病 院 事 業 会 計	15,458,442	5.8	16,667,715	6.3	△ 1,209,273	△ 7.3
	収 益 的	14,520,817	5.4	15,290,470	5.8	△ 769,653	△ 5.0
	資 本 的	937,625	0.4	1,377,245	0.5	△ 439,620	△ 31.9
	小 計	121,676,774	45.4	122,268,067	46.6	△ 591,293	△ 0.5
合 計	267,833,795	100.0	262,494,605	100.0	5,339,190	2.0	

①一般会計予算規模

2017 年度の一般会計予算規模は、1,461 億 5,702 万円で、対前年度比較で 59 億 3,048 万円（4.2%）の増加となりました。

これは、重度障がい者通所施設整備費などが減少したものの、将来を見据えた投資的な事業などの財源とするため公共施設整備等基金積立金が 22 億 7 千万円、循環型施設整備事業費が 19 億 9 千万円、南町田駅周辺地区拠点整備事業費が 14 億 6 千万円増加したことなどによります。

国の経済対策等により日本経済は緩やかな回復基調が続いており、町田市においても、歳入の中心となる市税が対前年度比較で 10 億円増加するものの、歳出においては、社会保障関係経費が対前年度比較で 13 億円増加するなど、依然として厳しい財政状況が続いています。

一方で、「町田市 5 カ年計画 17-21」の初年度にあたることから、今後 5 年間で見込まれる財政負担を見据えつつ、計画に位置付けられた事業が確実に目標達成できるような予算を計上しています。特に 2017 年度は、循環型施設整備や、副次核に位置付ける南町田駅周辺地区拠点整備が本格的に開始するなど、選ばれ続けるまちだを実現するための、将来への投資に重点をおいた予算を計上しています。

一般会計当初予算規模の推移

年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017
予算規模(百万円)	135,473	131,650	139,956	142,830	140,227	146,157
伸び率(%)	△4.1	△2.8	6.3	2.1	△1.8	4.2

※2014年度は当初予算が骨格予算のため、6月補正後の予算額です。

② 特別会計予算規模

特別会計の主な増減要因

〔下水道事業会計〕

雨水管渠整備工事の一部完了などにより14億3千万円の減

〔介護保険事業会計〕

保険給付費の伸びに伴い18億1千万円の増

〔後期高齢者医療事業会計〕

被保険者数などの増加により7億1千万円の増

〔病院事業会計〕

自家発電設備更新工事の完了などにより12億1千万円の減

2017年度 会計別予算構成

